



# 思い出の流しそうめん

京都市木津川市立  
相楽台小学校・3年  
松成 倅希

ぼくの一番すきなめんはそうめんです。なぜかというと、毎年夏休みにおじいちゃんの家でおじいちゃんが流しそうめんをしてくれるからです。

流しそうめんの竹は、おじいちゃんが竹をたてに半分につけてみてくれたものです。長さは2メートルぐらいです。

毎年、夏になると家族やおじいちゃんとおばあちゃんたちと流しそうめんを食べるのが楽しみでワクワクします。

家で食べるいつものそうめんよりどうおいしいかは、ぼくの家でのそうめんとちがって水を流しながらとってつゆにつけて食べたらつめたくておいしいです。それからみんなならんで、先におはしでとった人から食べられるので、ゲームみたいですごくたのしいです。ぼくはなるべく一番先とうにいつて食べるので、一番先におなかいっぱいになります。その次はぼくがそうめんを流す番です。

食べるのもすきだけど、流すのもすきです。

なぜすきかというとだれがとるかなとドキドキワクワクです。

ほかにラーメンやうどんやざるそばなどがあるけど一番すきなめんはやっぱり流しそうめんです。

今年の流しそうめんはおわったけど来年の夏の流しそうめんが楽しみです。

## 小学生奨励賞